

## 令和二年第一回定例会 提案理由説明書（二月二十八日追加提案）

ただ今追加提案しました議案は、第四十六号議案から第六十号議案までの十五件であります。

### 一 補正予算の概要

はじめに、第四十六号議案 一般会計補正予算案について説明申し上げます。

今回の補正予算においては、去る一月三十日に成立した国の補正予算を積極的に受入れ、自然災害への対策や県民の安全・安心の確保を図るとともに、あわせて、経済の下振れリスク等に対応することなどを内容としています。以下、事業の主なものについて説明申し上げます。

#### （自然災害への対策）

まず、自然災害への備えです。自然災害への対策を強化するため、緊急輸送道路等の整備・改修を行うとともに、河道の掘削、ため池の改修などに集中的に取り組み、強靱な県土づくりを着実に進めてまいります。

#### （安全・安心の確保）

こうした県民の命と暮らしを守る強靱な県土づくりに加え、高齢者や障がい者の福祉サービスの充実もまた、県民の安全・安心の確保を図るうえで大変大事です。災害時等の長期間の停電に備え、高齢者施設の非常用自家発電設備の整備費用を助成するとともに、障がい者施設の老朽化による建替えや新設などの施設整備を支援します。

#### （ICT教育環境の整備）

将来を担う子ども達のICT教育をしっかりと推進するため、その環境整備を加速させます。県立高校及び大分豊府中学校の普通教室のほか、特別教室や実習室、体育館等も含めた、校内通信ネットワークの充実を図ります。また、特別支援学校の小・中学部及び大分豊府中学校において、児童生徒一人一台のタブレット型端末の整備を国の計画に沿って進めます。

#### （海外市場への対応）

TPP11、日EU・EPAに続き、先月発効した日米貿易協定など、貿易自由化の流れが活発になっています。農林水産業への影響が懸念されていますが、こうした国際環境の変化を新たなチャンスと捉え、海外市場の獲得を目指す食品製造事業者等の新規輸出や輸出拡大に向けた製造・加工設備の導入を支援します。

#### （就職氷河期世代への支援）

かつて、厳しい雇用環境の中で、希望する就職ができず、現在もなお、様々な困難を抱えている就職氷河期世代の方々を、地域全体で支援することは、地域の活力づくりを

進めるうえでも大事なことです。就職氷河期世代の県内雇用の促進等を図るため、企業訪問により求人開拓等を行う支援員を配置するほか、国・県の支援制度等の利用促進を図るための広報など、労働局や経済団体等とも連携し、取組を進めます。

#### **（基金の積み増し）**

これらの事業に加え、今後の県有施設の計画的な保全等に備え、七億円を県有施設整備等基金に積み立てます。

#### **（補正予算の額）**

以上、歳出の増は、百八十九億八千九百九十八万九千円となりますが、他方、幸いにも、本県では本年度、大きな災害に見舞われなかったことから、災害復旧関連予算を大幅に減額するほか、予算執行段階における節約等、計五百八十八億五千六百九十九万九千円を減額します。

この結果、補正額は、増減合わせ、三百九十八億七千五百一万円の減額となります。

以上が、一般会計補正予算の概要であります。

このほか、特別会計では、公債管理特別会計など十一の会計で、十四億九千六百九十三万三千円を増額するとともに、企業会計では、病院事業会計で八億二千三百七万九千円を増額しています。

以上をもちまして、提出しました諸議案の説明を終わります。

何とぞ、慎重御審議のうえ、御賛同いただきますようお願い申し上げます。